

もっと清水が好きになる。

しみずの風

2025

1

No.615



特集

アグリフェスタしみず
地域農業祭

新春のごあいさつ

明るい未来

激動の今、あらゆる困難を克服し、明るい未来を目指します



代表理事組合長

石切山 誠

あけましておめでとございませう

組合員の皆さまにおかれましては新たな良き年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中はJA事業に格別なるご支援、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。新型コロナウイルス感染症も収まりアフターコロナ時代に入り、社会生活もコロナ禍前に戻ろう

とじています。昨年11月の「アグリフェスタ

しみず2024」には大勢の皆さまにご来場いただき盛大に開催することができ、清水の農業を大いに発信することができました。

一方で生活面においては止まらぬ物価高が続き、農業においても生産資材価格の高騰と厳しい環境が続いております。昨年の夏は





今月の表紙

後藤 文男さん(左)、瀧 敏一さん(右)
JAしみず小島地域運営委員長を務める瀧敏一さん(71)と同JA柑橘委員会北部支部長を務める後藤文男さん(71)。清水区加瀬沢の基盤整備地で青島温州ほか5種類の作物を栽培する。ともに定年後に就農し今年11年目を迎える。

C O N T E N T S

- 2 新春のごあいさつ/
代表理事組合長 石切山 誠
- 4 Glowing Face
和田 夏樹さん
- 6 特集/
アグリフェスタしみず
地域農業祭
- 9 第54回静岡県農協大会
- 10 TOPICS
- 12 キッチンと美味しい!すぐできレシピ
～ サツマイモごはん 豚キムチぞえ ～
- 13 花笑むWoman
～ 女性部 興津支部・袖師支部 ～
- 14 Information
- 16 ゆるっと発見!清水の魅力
～ 庵原地域～



記事の一部はYoutubeで
配信しています。

2年続きの過去に例のない猛暑で農作物の生育に支障をきたし、米が一時店頭から消えるといった事態となりました。お茶の販売に關しては低迷を脱することができず、依然として厳しい状況が続いております。柑橘類の販売においてはカメムシの異常発生による被害が心配されましたが、全国の生産量減少に伴う消費者の購買意欲も手強い、有利販売につながっています。

また農業所得向上に向け買取販売を強化しております。農家の皆さんに所得向上を実感していただけるよう、本年もさらに実績を伸ばしていきたいと思えます。生産資材価格の高騰対策としましては、徹底した仕入れの強化とともに出荷物の販売価格向上に

努めてまいります。

本年4月1日より皆さまのご理解をいただき購買店舗の再編を控えておりますが、現場へ出向く体制を強化することにより、組合員の皆さまに寄り添う活動を展開していくことを次期三か年計画にもしっかりと盛り込んでいきます。

JAしみずはこれからも協同組合の原点に立ち、先人たちが積み上げてきてくださった基盤を糧に、JA事業の強みを活かして皆さまから必要とされる農協を目指して役員一丸となってまい進してまいります。

結びに組合員・地域の皆さまにとって健やかで恵みの多い年になりますよう心よりお祈り申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。





グローイング ■ フェイス

Glowing Face

いま、清水で輝いている人たち

和田 夏樹 (38) さん

有限会社 和田長治商店

○ わだ なつき / 静岡市葵区で製茶問屋を営む同社3代目社長。静岡茶市場の新茶初取引では先々代から45年連続、最高値で両河内茶を落札している。

茶商事業に進むきっかけと覚悟

大学卒業当時は、家業であるお茶を売る商売には興味がなかったそう。東京でしばらくはモデル事務所のマネージャーとして働いていた。地元の知り合いが茶商として仕事を始めたことと、創業者の和田長治さんが亡くなったことをきっかけに和田さんも茶商の世界に入り、ほどなくして利き茶といわれる「闘茶」の存在を知ることになる。

「先輩が選手になっている」「話の内容についていけない」、自分の置かれた立ち位置に気が付き、危機感を覚えた和田さん。「このままではプロとは言えな



■ 新茶初取引で両河内茶業会の「高嶺の香」を落札する和田さん(左)

お茶と共に 応援される事業者へ

い。やる以上はきつちりやって一番を目指す」と決心し、茶商としてやっていく覚悟が芽生えた。

「茶師日本」の栄誉を得て

2024年9月、全国から選抜された若手茶商14人が大阪府堺市に一堂に



■昔ながらの道具を使い、手作業での製造法を守り続けている

会し、その鑑定技術を競う「闘茶会」が開かれた。和田さんは静岡市代表として参加し、決勝で同郷の仲間との一騎打ちを制し、見事に優勝した。5年前、準優勝に終わった雪辱を果たし、名実ともに日本一となった。

「情熱と努力も必要だが、周囲の応援と協力がなければ成し得なかった」と感謝の気持ちを語る。社屋のある地元でも「めでたう」「めでたう」と声をかけられる。自分のこのように喜ぶ周囲の人々に触れ、茶の取り引きをやってきて良かったと心から喜びをかみしめる。

時代が変わっても文化を残す

社屋の隣に茶を加工する小さな工場がある。自動でコンベヤーの上を流れていくものではなく、手作業で丹念に仕上げる昔ながらの道具がそろっている。

「工場の機械でやれば味はそろっし、



■屋号の入ったお茶缶でアピール

時間もかからない。でも手でやっていくことにこだわりたい」と道具を見つめて話す。「人間の手から生み出される茶に価値を感じる。ロマンですかね」と笑みを浮かべる。それらの言葉は、先々代から続く手作業工程の意味と文化的価値を未来へ残す使命を感じさせてくれた。

海外で感じた「日本」の見直し

2023年10〜11月にかけて、和田さんは静岡市茶業振興協議会の輸出サブライチエーン検討部会の一員として、フランス・パリで商談活動を行った。その時、日本人とは異なる茶への要望を受け、現地の人たちの感覚を理解することができたそう。

「彼らは香りや飲んだ時のフレーバーを大事にするんです。海外進出を考えるならそういうニーズも取り入れて柔軟に対応しないと」と和田さん。同時に「清水

のお茶でしか出せない味や香り、個性で勝負できる」と話す。日本茶の良さや特徴を海外でPRしたことで、改めて日本茶を新しい視点から見ることができた。

新しい分野に茶の提案を

どんな料理にどんな茶が合うのか、星野リゾート「界遠州」が提供する料理のプロデュースも手がけ、和田さん自らアイデアを出し、料理や場面に合う茶の選定を行った。これまでもは違った茶商の在り方に「海外や国内の未開拓な分野に積極的に提案したいと思います」と力を込める。

「茶を通して、ポジティブな明るいニュースを提供できるような事業者を目指します」と未来を見据える姿を見せてくれた。



■旨みの豊富な「山のお茶」にこだわり、最も適した加工をして製品に仕上げる

恒例の「アグリフェスタしみず」を
11月17日に清水マリパークで開きました。
絶好の天気にも恵まれ、来場者は23,000人！
地元・清水の農林産物は朝から飛ぶように売れ、
展示、体験、飲食などの多彩なブースと併せ、
特設ステージでは吹奏楽や太鼓の演奏、
餅まきなどを行いました。

アグリフェスタ しみず



「いらっしゃいませ♪」



「まいどあり〜♪」



「寄ってってください〜」



「あまーいミカンをどうぞ」



展示ブースも盛況



大人気のかんたんくとみーちゃん♪



「どーんと大盛エガマメ！」



魚釣りゲーム



「ルちゃんも駆けつけたよ！」



エスパルスダンススクールの子どもたち

🎪 ステージプログラム

- 8:45 オープニングセレモニー
- 9:15 太鼓演奏① (信濃国松川響岳太鼓子供会)
- 9:50 オレンジウェーブショー-with/バルちゃん
- 10:15 それいけ!アンパンマン ショー①
- 11:10 海辺deコンサート
清水イルコンパニーと長泉たけはら吹奏楽団、
清水第三・五・六中学校吹奏楽部の共演
- 12:05 餅まき①
- 12:30 太鼓演奏② (信濃国松川響岳太鼓子供会)
- 13:10 それいけ!アンパンマン ショー②
- 13:55 閉会式
- 14:05 餅まき②



オープニングセレモニー

司会の小沼みのりさん



大北農産品ブースは大行列



女性部は野菜スタンプで小物作り体験



「お花も売ってますよ〜」



市民楽団「清水イルコンパニー」
長泉たけはら楽団と
清水第三・五・六中の
吹奏楽部が共演



青壮年部も野菜販売



「鬼まんじゅうはいかがア〜」



信濃国松川響岳太鼓子供会による
圧巻の太鼓演奏!



会場内はどこも大賑わい



10/19 有度地域



おいしい実りの秋、真っ盛り!

地域農業祭

地域の皆さまとご縁と一年の恵みに感謝して、各支店でもそれぞれ手作りの農業祭を開催しました。



11/2 高部地域



興津地域 11/2



11/9 蒲原地域



由比地域 11/10



両河内地域 11/30



みなさま、今回も
たくさんのご来場
ありがとうございました♪



次期「JA静岡3か年計画」樹立へ ～第54回静岡県農協大会開催～

静岡県JAグループは12月7日、第54回静岡県農業協同組合大会を静岡市内で開催し、2025年度から3年間の静岡県JAグループの方針となる「JA静岡3か年計画～農業と地域の未来をつむぐ、協同の力、～」の樹立・実践を決議しました。



12月7日に開かれた県農協大会にはJAの組合員や役員800人が参加。次期3か年計画を決議した。

次

期「JA静岡3か年計画」(令和7～9年度)は、現2か年計画(令和5～6年度)

の方向性を堅持しつつ、情勢変化に対応しながら、これまでの取り組みをさらに進めていくことを基本的な方向としています。

現2か年計画では、生産部会の強化による農業所得の向上や担い手の育成、確保を通じた農業振興、JA経営の収支改善策の実践、組合員・利用者との接点づくりの強化、組合員との対話を通じたJA運営への意思反映などを進め、組織基盤の強化を生産基盤とJAの経営基盤の強化につなげる「JA運営の好循環」

の実現に向けて取り組んできました。

一方、食料や農業を取り巻く環境は、世界的な人口増加や国際紛争などの影響により食料輸入リスクが増大するとともに、国内農業においては、物価高騰に伴い農業生産コストが高止まりする反面、農畜産物への価格転嫁は進まず農業経営は厳しい状況が続いています。

こうしたなか、「食料・農業・農村基本法」が平成11年の制定から初めて改正され、農政は大きな転換期を迎えています。今後、食料安全保障の確保に向け、国内の農業生産の増大につながる政策展開が望まれます。

JAにおいては、少子高齢化や組合員・地域人口の減少、人手不足による雇用情勢の逼迫などが、組織・事業に影響を及ぼす可能性があります。

このようななかで、JAが将来にわたって地域から必要とされるためには、事業環境の変化に的確に対応しながら、



JALみずでは直売所出荷者を増やそうと「園芸塾」を開き、野菜の栽培指導を行っている

協同の力を最大限に発揮し、農業所得の向上と暮らしの豊かさの実現に向けて取り組んでいく必要があります。

このため次期「JA静岡3か年計画」では、「生産基盤」「経営基盤」「組織基盤」の強化を重点取組と位置付け、組合員個々の営農と生活に即した事業・活動の実践を徹底します。

「生産基盤」は、生産部会の「めざす将来像」で掲げた将来目標の実現や地域農業を支える多様な担い手の確保を通じて産地の維持・強化を目指します。

「経営基盤」は、組合員との接点強化やJAの事業・活動を支える職員のエンゲージメント向上、部門別・場所別損益管理の徹底により、JA経営をより安定したものとしていきます。「組織基盤」は、広報活動や事業・活動を通じて農業・JAへの理解・共感を醸成し、食べて応援、作って応援を実践する組合員・地域住民(農業振興の応援団)の拡大や組合員とのさらなる関係強化につなげるとともに、協同組合に対する理解を深める組合員の学びの場づくりの充実を図ります。

組合員とJA役職員の力をあわせて、次期「JA静岡3か年計画」を着実に実践することで、農業と地域の未来を築いていきたいと思います。

祝! J1リーグ復帰 エスパルス選手にミカンとバラ贈る

今年度のサッカーJ2リーグで優勝し、J1への復帰を決めた清水エスパルスの山原怜音選手と蓮川壮大選手が11月15日、JAしみず本店を訪れ、スポンサーとしての支援に感謝しました。

石切山誠組合長は「J1でも優勝目指してほしい」と激励し、ミカンを手渡しました。同JAバラ部会の草ヶ谷剛部会長ら生産者も駆けつけて、チームカラーにちなんだオレンジ系の品種「マンゴーリーバ」や「フェスティボ」を使った花束を選手に贈りました。



▲ エスパルスの選手(右)に花束を手渡すバラ部会員

恒例の静岡市長を囲む会 地域住民と元気な地域づくり探る

庵原地区連合自治会とJAしみず庵原地域運営委員会は11月10日、両河内、袖師地区の連合自治会と共催で「難波市長を囲む会」を開き、地域住民や中学生など約100人が参加しました。

中部横断道や清水港を有する3地区が連携し、人や交通網の拠点として発展していく可能性を探ろうと、難波喬司市長が3地区への期待を講演しました。また、参加者からの質疑にも答え、地域の課題などについて意見を交わしました。地域振興にはJAも積極的に関わっていきます。

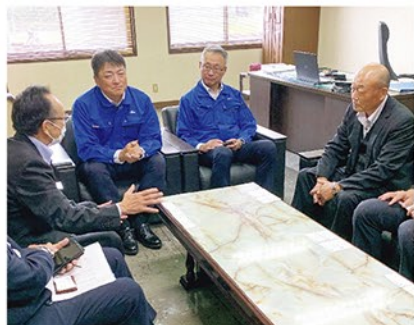


▲ 難波市長の講演に耳を傾ける参加者

柑橘委員会 主要市場へセールス

12月中旬から始まる青島温州の出荷を前にJAしみず柑橘委員会は11月7~8日、石切山誠組合長らJA役職員と主要取引4市場を訪問しました。

訪問したのは新潟県の新津食品流通センター、三条中央青果、長岡中央青果と、横浜丸中青果。4市場とも、昨今の資材燃料高騰により、生産者負担が増加していることや、価格転嫁の必要性について訴えました。石切山誠組合長は市場関係者に対し「当産地には400haの基盤整備地があり、生産量も安定している。自信を持って出荷するので、有利販売をお願いしたい」とアピールしました。



▲ 取引市場を訪問したJA関係者ら(三条中央青果)

清水不二見小 農家の仕事学ぶ

JAしみず女性部清水支部の酒井洋子支部長と営農企画課の望月彩友美担当は11月26日、清水不二見小学校を訪問し、地域の農産物についての授業をサポートしました。

酒井支部長が栽培するイチゴとエダマメについて、年間を通した農作業や1日のタイムスケジュール、苦勞する点などを特別支援学級3年生の2人に説明。児童は「農業をやっている良かったことは?」「農薬は使っているか」などの疑問点を質問し、2人が答えました。

同校の栗田裕斗教諭は「児童が熱心に質問していて、良い勉強になりました」と話していました。



▲ 酒井支部長(右から2人目)らから説明を受ける児童

清水警察署と協力 管内犯罪と防犯対策報告

JAしみずは12月2日、本店で清水区域暴力・防犯・交通安全対策協議会を開き、清水警察署やJA関係者など41人が参加しました。

清水警察署は管内の「犯罪発生状況と防犯対策」、「交通事故発生状況と防止対策」などについて各担当課長が報告。JA総務部の望月正光相談役は、特殊詐欺など不審な事案への対応例や同署への要望事項を訴えました。

また、同署の各担当者が参加者からの質問に答え、情報と対策を共有しました。



▲ 地域の防犯と安全対策を共有した協議会

JAしみず カレンダー 清水区教育機関へ贈呈

JAしみずは12月10日、2025年のオリジナルカレンダー「しみずの音・色・匂い」を地域の教育機関へ寄贈しました。静岡市清水区役所で開いた贈呈式で深澤忠伸専務が塩原博清水区長にカレンダーを手渡し、清水区内のこども園、保育園、幼稚園、小・中学校などへ計1140本を贈りました。

カレンダーは自然の風や波の「音」、樹木や花の「色」、農作物や土の「匂い」が感じられるような清水区内の風景写真がテーマ。塩原区長は「こんなところもあったのかという発見もあり、毎年楽しみにしている」と話しました。



▲ カレンダーを持つ清水区広報キャラクター「シズラ」と塩原清水区長(右)、深澤専務(左)

両河内茶業会 「高嶺の香」摘芯作業

両河内茶業会は11月16日、静岡茶市場の新茶初取引で最高値をつけた「高嶺の香(たかねのはな)」の栽培茶園で、茶園の冬支度「摘芯(てきしん)」作業を行いました。

今年は、高嶺の香を落札した葵区の茶商、和田長治商店と同会の企画で、摘芯した茶葉で入れたお茶と料理を楽しむイベントも同日に開催。公募で集まった8人が参加し、摘芯の後に、葵区のステーキ料理店「ルモンドふじがや」特製の高嶺の香を使った弁当を生産者と味わいました。同会の望月秀樹会長は「『高嶺の香』を通じて両河内生産者の情熱の高さや気持ちを感じてほしい」と訴えていました。



▲ 来年の一番茶に向け摘芯作業を行う参加者ら

谷津地区で発見! レモンのようなミカン

清水区谷津でミカンを栽培する杉山武さんの畑で11月6日、珍しい形の青島ミカンが発見され、周囲で話題となりました。

話題のミカンは5cmほどの手のひらサイズ。小ぶりながらもレモンのような楕円形をしており、ミカンの収穫作業中に杉山さんが見つけたもの。

杉山さんは「長い間ミカン農家をやっているが、こんな形のミカンは初めて見た。周囲の人たちも珍しがっている」と話し、手に持った変形ミカンを興味深そうに眺めていました。



▲ 杉山さんが見つけた、変わった形のミカン

JAしみず 農業機械を寄贈

JAしみずは耕作放棄地の再生と農産物の増産を目指して活動する農業生産団体「JASSファーム」に対し、トラクターやショベルカーなど計3台の農業用車両を寄贈しました。

寄贈には、JA共済の「地域・農業活性化促進助成金」を利用。車両は、主に清水区宮加三や興津地域などの耕作放棄地を再生するため、耕うんや整地の作業に使用されています。

再生した園地には新たにミカンの苗木が植えられ、農地保全につながっています。



▲ 寄贈したバックホーと整備した園地

本ユズ出荷 冬の味覚出番

JAしみず本ユズ生産者6人は11月13日、集出荷センターで目ぞろい会を開き、初出荷を行いました。

目ぞろい会では着色や階級などを確認し、出荷基準を共有。京浜市場を中心とした市場出荷をはじめ、酒造会社や地元スーパーなどへの買取販売を強化し、12月下旬まで出荷しました。

集出荷センターの橋本悠孝担当は「今年はカメムシ被害の影響が懸念されたが、香り高いユズができた。冬の鍋需要などに合わせて売り込みたい」と話していました。



▲ 出荷規格を確認する生産者ら

キチンと
美味しい!

すぐできレシピ!



スマホでもチェック!

材
料
／
3
〜
4
人
分

【サツマイモご飯】

サツマイモ …………… 150g程度
米 …………… 2合
水 …………… 385ml
酒 …………… 大さじ1
塩 …………… 小さじ1

【豚キムチ】

豚ひき肉 …………… 200g
キムチ …………… 200g
タマネギ …………… 100g
キノコ類 …………… 100g
(エノキ茸、舞茸、エリンギ茸など3種)
青ネギ …………… 50g
トマトペースト …………… 大さじ1
甜麺醤 …………… 大さじ1
酒 …………… 大さじ1

【トッピング】

松の実、糸唐辛子、黒ゴマなど



サツマイモごはん 豚キムチぞえ

～甘み・塩味・辛味のメリハリが効いた一品～

作
り
方

(1) サツマイモごはんを炊く

- ① サツマイモはきれいに洗い、水気を拭く。気になる部分があればとる。
- ② 米は洗って、30分～1時間浸水する。炊く直前に酒と塩を加えてひとまぜし、サツマイモを丸ごとのせて炊飯する。

(2) 豚キムチの準備をする

- ① 冷たいままの深型フライパンに豚ひき肉を入れて広げ、その上にキムチを広げる。キムチの具材が大きいようなら、食べやすい大きさに切る。
- ② タマネギは繊維に沿ってうす切り、キノコ類は粗みじん切り、青ネギは小口切りにし、キムチの上に重ねる。
- ③ トマトペーストと甜麺醤も加え、練らないように気を付けながら、全体をさっくりと混ぜ合わせる。最後に酒を回しかけ点火する。



「トマトペーストと甜麺醤」がなければ「トマトケチャップと赤みそ」でも良い。

(3) 豚キムチを仕上げる

- ① やや弱めの中火にし、触らずに加熱していく。下から半分程まで火が入ったら、少しずつ裏がえすようにして、逆側からも加熱する。
- ② 全体に色が変わったら、全体を混ぜ合わせ、きちんと加熱できているかどうか確認する。最後に30秒程強火にしてから火を消す。

(4) 盛り付ける

- ① 炊き上がったごはんは、サツマイモを小さくし過ぎないように気を付けながらほぐし**⑥**皿に盛る。



サツマイモはどんな品種でもOK。ねっとり系なら水を少し少なめに、ホクホク系なら多めに加減する。

- ② 中央に豚キムチを入れ、お好みでトッピングをすれば出来上がり。

ま
め
知
識

上手な保存方法

熱帯アメリカで生まれ、暑い地域を経て沖縄、鹿児島へと伝播したサツマイモは「低温」が苦手。でも「冷蔵庫ではなく常温保存」だからと「室内放置」も×。貯蔵適温は13～15℃と狭く、15℃を超えると発芽の可能性があります。また「湿度を保ちつつ通気性は確保」「重い物の下敷きはNG」と案外難しいのです。

「1本ずつ新聞紙」でくるんでから「夏はさらにタオルを巻いて冷気の当たらない野菜室に縦入れ」「冬は縦に箱に入れ冷蔵庫の上」が正解。加熱後の冷凍保存、冷凍保存後の加熱も可能です。

【今月の素材】

サツマイモ

「不溶性」「水溶性」両方の食物繊維、緩下作用がある白い液体=樹脂配糖体「ヤラピン」に加え、加熱後冷ますとデンプンでありながら食物繊維のように働く「レジスタントスターチ」ができるサツマイモは良好な腸内環境づくりに役立ちます。



遠山 由美

野菜ソムリエ上級プロ、NR、食育プロデューサー他

日本初の「シニア野菜ソムリエ」第1号取得者。野菜や果物の魅力を料理、栄養学、食育など多くの手法で伝え、生産者と消費者の掛け橋として、テレビやラジオなど多方面で活躍中。

with happiness



女性部の活動報告

はなえむ

ウーマン
Woman

このコーナーでは、女性部が地域でいきいきと活動する様子を隔月で紹介していきます。

興津支部

摘果ミカンジュース作り 清水興津小児童が体験

J A しみず女性部興津支部は10月29日、清水興津小学校3年生87人と興津支店で摘果ミカンジュース作りを行いました。

児童たちはまず、ミカン生産者の伏見勝さんの畑まで歩いて移動し、まだ青いミカンがなっている様子を見学しました。当日は雨天のため、摘果作業は体験できませんでしたが、その後に興津支店へ移動して、女性部と合流しました。

ミカンの摘果や収穫について勉強し、農業への理解を深めてもらうことができました。



興津支部 支部長
岩城 路子さん

部員はハンドジューサーを使ってミカン果汁の搾り方を説明し、児童たちが順番で体験。児童たちは「酸っぱいけど甘みもある」などと話しながら、味わっていました。岩城路子支部長は「上手に自分で搾れるようになってよかった」と笑顔で見守っていました。

袖師支部

つるし雛かざり 支店のギャラリー彩る

女性部袖師支部は毎年、2月上旬より袖師支店でひな祭りの飾りつけをしています。女性部メンバーが折り紙や包装紙を使ってひな人形やつるし飾りを作成。昨年はおひなさまの塗り絵も展示し、華やかな雰囲気来店客を迎えました。今年も新作を展示する予定です。

ひな祭りは女の子の健やかな成長や幸せを願うお祝いの日です。袖師支部の元女の子たちもこれにあやかり、活動の

今年も新作を加えながら展示します。ぜひ見に来てください！



袖師支部 支部長
斉藤 芳美さん

発展や健康を祈念しています。また、4月には袖師地域の子供たちの新たなスタートに向けて、入学式に花壇の花と共に「おめでとう」のメッセージを送っています。斉藤芳美支部長は「まだまだ寒い日が続きますが、春に向けての活動の準備をしていきたい」と話していました。



力を込めて摘果ミカンを搾る児童



昨年のひな飾りの展示

JA共済 がん共済



2人に1人は生涯のうち“がん”の診断を受ける時代…。

50代から急激に高まる“がん”のリスクの備えに不足はありませんか？

*公益財団法人 がん研究振興財団「がんの統計2023年版」累積がん罹患・死亡リスク年齢別罹患リスク（2019年罹患・死亡データに基づく）全がん

事例 胃がん

■腹腔鏡手術を受けた場合／入院日数16日

自己負担総額 約26万円

*自己負担総額は食費・差額ベッド代等を含みます。（医療費合計 約164万円）

先進医療を活用すると、さらに高額な自己負担が発生します。

病名	治療方法	技術料(全額自己負担)
肺がん、食道がん、子宮頸がん(扁平上皮がん)など	重粒子線治療	約316万円

厚生労働省「令和4年6月30日時点で実施されていた先進医療技術の実績報告等について」をもとにJA共済連作成※先進医療は随時見直しされますので、詳しくは厚生労働省のHPでご確認ください。



医療技術の進歩に伴い、がんの死亡率は低下し、罹患者の5年生存率が向上しています。

公益財団法人 がん研究振興財団「がんの統計2023年版」/「国立がん研究センター がん情報サービス」全国がん罹患モニタリング集計 2009-2011年生存率報告(国立研究開発法人 国立がん研究センター がん対策情報センター、2020)/「独立行政法人 国立がん研究センター がん研究開発費」地域がん登録精度向上と活用に関する研究」平成22年度報告書

がんは治せる時代だからこそ万全の備えを



上皮内がんを含むさまざまな“がん”や脳腫瘍の診断時や再発時、入院・手術等を幅広く保障します。

お気軽にご相談ください

●この資料は概要を説明したものです。詳細につきましては「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」により必ずご確認ください。

24481050521

最近いかがお過ごしですか？

お元気ですか

キャンペーン

JA共済に、みなさまの近況をお教えてください!! アンケートにお答えいただくと、抽選で合計600名様に、豪華賞品が当たります! 回答はこちらから▶

JAしめず

清水厚生病院 健康管理センター

ドック冬季料金のご紹介

当センターでは、冬季にドックをご予約いただいた方に特別料金をご案内しています。普段よりもご利用いただきやすい価格となっておりますので、ドックを受けたことがない方も、この機会をぜひご活用ください。



ドック冬季特別料金

一日人間ドック
 ¥39,600 (通常料金) ⇒ **¥30,500 (冬季料金)**

一泊二日ドック
 ¥67,100 (通常料金) ⇒ **¥55,000 (冬季料金)**

脳ドック
 ¥40,700 (通常料金) ⇒ **¥29,700 (冬季料金)**
※ 昨年より3300円お得! ※ 全て税込み

ドック空き状況

一日人間ドック
 【2月】7(金)、18(火)、19(水)、26(水)、27(木)、28(金)
 【3月】5(水)、12(水)、14(金)、17(月)、18(火)、19(水)

一泊二日ドック
 【2月】6(木)~7(金)、13(木)~14(金)、20(木)~21(金)、27(木)~28(金)
 【3月】3(月)~4(火)、6(木)~7(金)、13(木)~14(金)、17(月)~18(火)

脳ドック
 2/4(火)~3/18(火) ※ 毎週火曜日
 ※空き状況は11/21時点のものです。今後の予約状況によっては、ご利用いただけない場合もございます。



清水厚生病院 健康管理センター
 静岡市清水区庵原町578-1
 TEL : 054-366-3769(直通)
 FAX : 054-366-3407

☆ ドック、健康診断は全て予約制となっております。予約をご希望の方は、電話または直接ご来院ください。
 ☆ JA組合員の方は、ドックに組合員料金がございますので、お気軽にお問い合わせください。
 ☆ 共済ドックは、JAよりご案内しておりますので、ご利用ください。



ホームページ

就活中の学生の皆さんへ

募集！1DAY仕事体験



日程 2月19日(水)・2月27日(木)
各日とも9:00～16:00(予定)

会場 JAしみず本店
(静岡市清水区庵原町1番地)

対象 2026年3月に大学院、大学、短大、専門学校卒業見込みの方、または対象学歴卒業で2025年4月1日現在、満25歳までの方(学部・学科不問)

内容 ※変更となる可能性があります
①オリエンテーション ②JAしみずの概要説明
③職場見学 ④先輩職員との懇談

その他 応募者多数の場合、別日程をご案内させていただきます。当日の詳細は、Eメールでお知らせします。

お申し込みはこちら

● お問い合わせ
JAしみず 総務部総務課
TEL:054-367-3201
(平日9:00～16:00)



農機農具掲示板

探しています

種別：小型クローラー
価格：価格応談
問合せ：深澤(清水区大内)
TEL：090-4793-8367

● お申し込み・受付
JAしみず購買課 TEL:054-363-0334
または各地域営農センター・営農拠点

理事会だより 定例理事会:11月26日(火)

■ 議案

- 個人情報保護法施行規則改正にかかる規程類等の一部改訂について
- 固定資産の取得について



編・集・後・記

初めて、両親がいないお正月を迎えました。子供の頃のお正月の風景など、不思議なもので、今になっていろいろ思い出することが多いです。時間はいろいろなものを包み込んで進んでいきます。その流れの中で後悔することがないように今年も一生懸命過ごしていきたいです。(山梨)

昨年末に思い切って不用品を処分した。使わなくなった趣味の道具や電気製品など、結構な量だ。オークションシステムに出品すると、古いものでも欲しいという人がいて、つくづく世の中は需要と供給で成り立つのだと感じる。次オーナーの所で大事にされてほしい。(横谷)

今月も「しみずの風」をお読みいただき、ありがとうございました。

今年も大した大掃除をしないまま、慌ただしく新年を迎えた。それでも、お正月だけはゆったりと番茶をほうじて大福茶を楽しむのがわが家の定番。梅と昆布の風味がほうじ茶に移り、独特の味わいを楽しむことができる。部屋の中にお茶の香りが広がるのも心地いい。(杉山さ)

葵区から清水区に引っ越して約1年が経ちました。清水の神社やお寺のお祭りを見に行く機会が増えました。神社や公園でのカラオケ大会や屋台など、普段とは違う風景を見ると「新しい場所に住んでいるんだな」と実感することができた1年になりました。(見宮)

第4回「清水いはらフェス」開催

「たった1日の道の駅」が今年も出現!多彩な柑橘類をはじめとする特産農作物や海の幸・マグロなどが販売されます。地域の魅力発信と市内外から集う人たちの交流イベントです。

日程 2月2日(日) 10:00～15:00(荒天中止)

会場 ちゅ～るスタジアム清水駐車場・
プロムナード(静岡市清水区庵原町3000)



ホームページ

● お問い合わせ
清水いはら道の駅プロジェクト
TEL:080-8263-3918(担当/塚本)

葬祭ホール 内覧会・事前相談会

お葬式の費用についてはもちろん、地域の風習や宗教について、事前の準備や万一の際に何をしたらいいかなど、不安なこと、分からないことなど、お気軽にご相談ください。

事前相談をされた方には、湯かんの儀「みじたくコース」無料クーポン券(42,000円相当)を進呈します。
※ホール見学の予約は必要ありません。事前相談はご予約の方を優先させていただきます。

内覧会・事前相談会

〈同時開催〉
お線香即売会(両会場)

● 1月26日(日)
日本平ホール
清水区宮加三85-2
9:00～12:00
(11:30受付終了)



● 2月23日(日)
いはらホール
清水区尾羽186
9:00～12:00
(11:30受付終了)



メモリアル清水

予約受付 TEL:0120-673-101
(9:00～16:00)

葬儀受付は、24時間365日対応いたします



ゆるっと発見!

しみずの魅力

第20回
今回のゴール
JAしみず庵原支店 / 両河内支店

地域7ローズアップ
〈庵原地域〉



start 今のルート
JAしみず広報課
goal
JAしみず庵原支店 / 両河内支店

「原畑総」周辺を歩く

今回は、庵原地域ということでも自分たちの活動拠点である広報課からスタートです。本店正門を出てメモリアル清水のホールを右手に見つ、昭代橋を渡り山切川沿いに北に向かいます。途中、清水JCT高架下の「草ヶ谷高架下公園」で一息つきつつ歩みを進め、清水トレーニングセンター(以下トレンセン)への道を左に曲がります。「ふるさと農道」の表示と石垣が見えてきました。近くに階段があったので

昇ってみると、お寺(大乘禅寺)と公園(草ヶ谷広場)につながっていました。大きな観音さまと仏さまに「礼後、再びトレンセン方面へ。トレンセン入り口右側には三池平古墳があります。ここに来るのは小学生の時からです。当時を思い出し、ただただ感慨深かったです。周囲の景色はますます畑総です。ミカン畑が青空によく映えます。一面のミカン畑と青空を見ながら歩いていると心が浄化される思いです。たまには上を向かないとですね。畑総を西側にくだり、庵原川を左手

に県道7号線(清水富士宮線)を南に歩きます。時間(平日昼間)にしては車の往来が多いので、新田橋を左に曲がり清水庵原中学校方面に歩みを進めます。途中、お地藏さまが大勢いらっしやるお堂に手をあわせつつ、庵原郵便局、原自治会館を通り過ぎ、原橋を渡り再び県道7号線に合流、そのまま庵原支店に到着です。距離にして約7km、時間にして2時間程の行程でしたが、いつも以上に気ままに歩くことができちゃったです。



① 庵原川と山切川の合流点 / 昭代橋からの眺めです。やはり瀬音は心が和みますね。

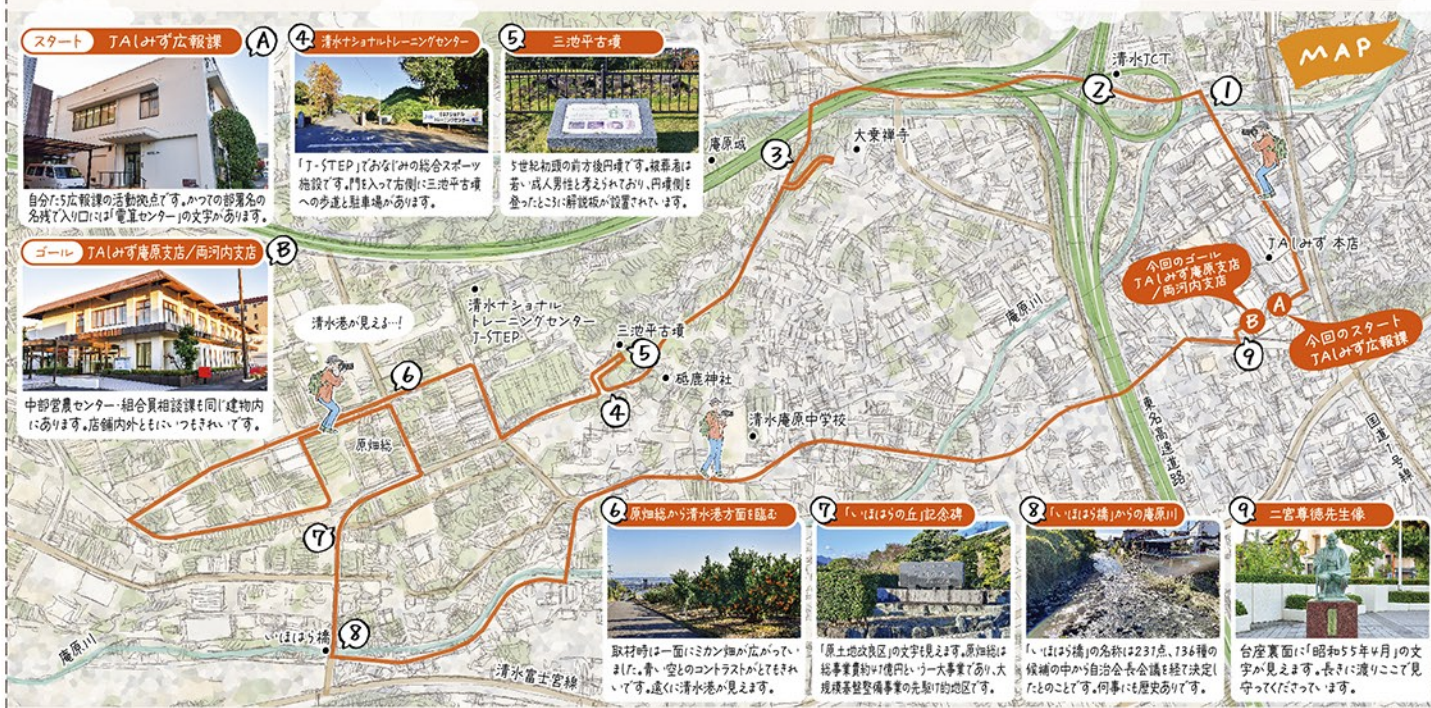


② 新東名(清水ジャンクション付近) / 下から見るとその巨大さに圧倒されます。人間の建造技術というのはすごいものです。



③ 庵原山城址の案内板 / この付近にあった庵原山城について記載されています。後ろの石垣上にはさまざまな表情の羅漢さまが一定間隔でいらっしゃいました。

MAP



スタート JAしみず広報課 (A)

④ 清水ナショナルトレーニングセンター

⑤ 三池平古墳

⑥ 原畑総から清水港方面を臨む

⑦ 「いはいはの丘」記念碑

⑧ 「いはいはの橋」からの庵原川

⑨ 二宮尊徳先生像

ゴール JAしみず庵原支店 / 両河内支店 (B)

今回のゴール JAしみず庵原支店 / 両河内支店

今回のスタート JAしみず広報課

清水港が見えよ!

清水ナショナルトレーニングセンター J-STEP

三池平古墳

原畑総

清水港

清水富士宮線

清水ナショナルトレーニングセンター

三池平古墳

磯鹿神社

清水庵原中学校

「原土地政区」の文字が見えます。原畑総は総事業費約4億円の一大事業であり、大規模基盤整備事業の先駆け的施設です。

「いはいはの丘」記念碑

「いはいはの橋」の名称は231点、136種の候補の中から自治会長会議を経て決定したとのこと。何事にも歴史があります。

二宮尊徳先生像

台座裏面に「昭和5年4月」の文字が見えます。長きに渡り守られてきています。

自分たちの広報課の活動拠点了。かつこの部署の名を残した入り口に「電算センター」の文字があります。

中部営業センター-組合員相談課(同)建物内にあります。店舗内外とも一つまみです。

取材時は一面にミカン畑が広がっていました。青い空とのコントラストがとびきりです。遠くには清水港が見えます。